

ぶどうの着色と果実被覆資材及び 葉面散布剤との関係

1. 試験のねらい

近年、巨峰を中心とした大粒種の栽培が増加している中で、市場等ではより大粒でしかも着色の良い果実の商品価値が高まっている。そこで、数種の果実被覆資材及び葉面散布剤がぶどうの着色に及ぼす影響を平成3～4年に検討した。

2. 試験方法

果実被覆資材については、表-1に示した品種及び資材を供試した。被覆期間は、ハウス栽培の巨峰及びオリンピックは平成3、4年とも満開後約30日から収穫時、露地栽培の巨峰及びオリンピックは満開後約40日から収穫時までであり、ルビーオクヤマ及び甲斐路は、満開後約30日から約80日まで被覆しその後除袋した区と収穫時まで被覆した区とを設けた。

葉面散布剤については、表-2に示した薬剤を供試した。平成3年は巨峰、オリンピック、ルビーオクヤマを供試し、フルハートはベレゾン期に1回散布、メリット赤及び液体ジャンプは着色開始期から5日おきに3回散布した。平成4年は巨峰（有核果房、無核果房）、オリンピックを供試し、フルハートのみ散布した。

3. 試験結果および考察

(1) 果実被覆資材：ぶどう用かさについては、平成3年は巨峰、オリンピックともビニル（透明）で着色が優れており、ビニル（緑）で劣っていた。また、平成4年は巨峰のみ供試したが、かさの種類による明かな着色の差はなかった（表-3）。ぶどう用袋については、どの品種どの年次においても、袋の種類による明かな着色の差はなかった。ルビーオクヤマ、甲斐路では袋の種類に関わらず除袋した果房の着色が優れていた（表-4）。

(2) 葉面散布剤：平成3年はどの品種、どの薬剤においても無処理区との間に着色の違いは認められなかった。平成4年はオリンピック及び巨峰の有核果房では無処理区との着色の差はなかったが、巨峰の無核果房ではフルハート処理による着色の向上効果が認められた（表-5）。また、フルハート処理により巨峰の着色の劣る樹での着色改善の傾向が認められた（表-6）。どの薬剤においても散布による葉の葉害、果粒の汚れ、果粉溶脱は認められなかった。

4. 成果の要約

着色を高める果実被覆資材については、従来から使用している資材（ビニルかさ（白）、白袋）よりもまさる資材は今回供試した中にはないと考えられた。葉面散布剤については、巨峰の無核果房及び着色の劣る樹ではフルハート処理による着色改善の効果が期待できると考えられた。

（担当者 果樹部 蓬田 武・益子 勇）

表-1 供試品種および資材

実施年次	供試品種	被覆資材
平3, 4年	巨峰(ハウス)	ビニルかさ(白, 透明, 緑), パラフィンかさ(白), エクリン(透明)
平3年	オリーブ(ハウス)	ビニルかさ(白, 透明, 緑), パラフィンかさ(白)
平3年	巨峰(ロゼ)	白袋, 防虫袋(白), セロハン袋(透明)+パラフィンかさ(白)
平3, 4年	オリーブ(ロゼ)	白袋, 防虫袋(白), セロハン袋(透明)+パラフィンかさ(白)
平4年	ルビー(ロゼ)	白袋, 防虫袋(白), セロハン袋(透明)+パラフィンかさ(白)
平4年	甲斐路(ロゼ)	白袋, 防虫袋(白), セロハン袋(透明)+パラフィンかさ(白)

注. ビニルかさ(緑)は平3年のみ、エクリン(透明)は平4年のみ使用

表-2 供試薬剤

供試薬剤名	処理濃度	主な成分 (%)						
		N	P	K	Mg	Mn	B	
フルハート	300倍	2	9	5	0	0.1	0.1	
メリット赤	300倍	0	10	9	0	0.1	0.2	
液体ジャンプ	300倍	6	1	5				

表-3 かさの種類と果色

品 種	かさの種類	果色(カラーチャート値)	
		平3年	平4年
巨 峰	ビニル(白)	9.5	8.6
	ビニル(透明)	10.5	8.7
	ビニル(緑)	9.3	-
	エクリン(透)	-	8.6
	パラフィン(白)	9.4	8.9
オリーブ	ビニル(白)	2.3	-
	ビニル(透明)	3.7	-
	ビニル(緑)	1.5	-
	パラフィン(白)	3.0	-

表-4 袋の種類と果色

品 種	袋の種類	果色(カラーチャート値)	
		平3年	平4年
巨 峰	白袋	10.4	-
	防虫袋	10.4	-
	セロハン袋	9.8	-
オリーブ	白袋	4.7	4.9
	防虫袋	4.4	4.8
	セロハン袋	4.1	4.6
ルビー	白袋	-	4.7(5.1)
	防虫袋	-	4.6(5.3)
	セロハン袋	-	4.8(5.2)
甲斐路	白袋	-	4.1(4.4)
	防虫袋	-	4.0(4.9)
	セロハン袋	-	4.1(4.7)

注. () 内の数値は除袋した果房の数値

表-5 葉面散布剤と果色

品 種	処 理 区	果色(カラーチャート値)	
		平3年	平4年
巨峰(有核)	フルハート	10.9	10.2
	メリット赤	10.8	-
	液体ジャンプ	10.7	-
	無処理	10.9	10.1
巨峰(無核)	フルハート	-	10.9
	無処理	-	10.0
オリーブ	フルハート	4.7	5.2
	メリット赤	4.6	-
	液体ジャンプ	4.4	-
	無処理	4.6	5.1
ルビー	フルハート	4.3	-
	メリット赤	4.5	-
	液体ジャンプ	4.2	-
	無処理	4.4	-

表-6 フルハート処理区の樹別果色

樹NO.	処 理 区	果色(カラーチャート値)
1	フルハート処理	10.7
	無処理	10.6
2	フルハート処理	10.4
	無処理	9.5

注. 平成4年の結果